

東日本大震災・福島原発事故から15年

2026 子どもの幸せと平和を願う音楽会

合唱ミュージカル バックトゥザ・フーちゃんⅢ ～いちばん大切なもの～

台本・作詞/ 清水則雄 作曲/ 藤村記一郎

制作/ 愛知子どもの幸せと平和を願う合唱団

指揮/ 藤村 記一郎

台本/ 清水 則雄 演出/ 西尾 栄儀

ピアノ/ 夏目 順子 電子ピアノ/ 内田 有紀

発声指導/ 浅野 淑子 振付/ 福田 晴美

客演/ 武藤 佳子 柴田 哲

合唱/ 愛知子どもの幸せと平和を願う合唱団

朽ち果てた家々、消えゆく町
原発撤廃の住民運動の歴史

そして、復興に挑み続ける人々

知識のあかりを集めて 真実を照らそう

命あってこそその 私たちの未来のために

2026年

3月14日(土) 15:00 開場 15:30 開演

15日(日) 10:30 開場 11:00 開演

15:00 開場 15:30 開演

アマノ芸術創造センター名古屋

名古屋市営地下鉄 東山線【新栄町】下車 北へ徒歩 5 分

■前売 指定席(1階) 一般.....2500円

30歳以下・障がい者・介助者.....2000円

■前売 自由席(2階) 一律同額.....2000円

当日券はプラス 500 円になります

自由席はパスマーケットでも
お求めいただけます(QR コード)



チケット申込・お問い合わせは下記、もしくは出演者まで

主催・問い合わせ
チケット申し込み

愛知子どもの幸せと平和を願う合唱団

幸せ合唱団

事務局: 藤村 ☎ : 0561-58-4351 ✉ : kiichiro2003@ybb.ne.jp



後援: 愛知県教育委員会・名古屋市教育委員会・日本のうたごえ全国協議会・愛知のうたごえ協議会

東日本大震災・福島原発事故から 15 年

合唱ミュージカル バックトゥザ・フーちゃんⅢ ～いちばん大切なもの～

台本・作詞/清水則雄 作曲/藤村記一郎 制作/愛知子どもの幸せと平和を願う合唱団

指揮/ 藤村 記一郎

台本/ 清水 則雄

ピアノ/ 夏目 順子

発声指導/ 浅野 淑子

客演/ 武藤 佳子 柴田 哲

合唱/ 愛知子どもの幸せと平和を願う合唱団

舞台監督・美術/ 井上 知也

音響/ 田牧 浩 (ties)

撮影/ 清水 則雄・近藤 直門

演出/ 西尾 栄儀

電子ピアノ/ 内田 有紀

振付/ 福田 晴美

照明/ 坂下 孝則 (舞光舎)

映像オペレーター/ 加藤 義之

ラジエーション/ 雨宮 都与子

M1 未来をさがそう

M2 震災の町で

M3 知識は明かり

M4 先入観のうた

M5 輝けみんなの海

M6 引き裂かれた町

M7 明日のために

M8 みんなと生きる町

M9 消えゆく町

M10 未来に向けて

M11 私が原発を止めた理由

M12 沈黙は罪

M13 レッツ・ミュージカル

M14 いちばん大切なもの

合唱ミュージカル「バックトゥザ・フーちゃん」は東日本大震災・福島原発事故をテーマに創作し、名古屋の他、福島、東京でも上演。東日本大震災から 15 年、今回で三作目となります。

原発事故後に全国の原発が停止したにも関わらず、再稼働が進んでいる現状、建設計画が市民の反対運動によって止められた地域があったこと、原発は本当に安全なのか、私たちのいちばん大切なものは何なのかという想いを伝えます。

出演者一同、皆様のお越しをお待ちしております。

「バックトゥザ・フーちゃんⅢ」公演実行委員長 河崎 翔太

■あらすじ

原発のある町、宇多浜町(仮名)に住むフーちゃんたちは、安心して暮らせる町をめざして、「宇多浜の未来を考える会」を立ち上げ活動開始。その矢先の 2024 年 1 月 1 日能登半島大震災を機に、粘り強い住民運動で原発誘致をお断りした地域が全国で 50 か所以上もあったことを知ります。

そのひとつ、能登では反対派のリーダー的存在だった圓龍寺僧侶の塚本真如さんに、また、三重県の芦浜(現:南伊勢町)にも赴き、当時を知る小倉紀子さん、柴原洋一さんからもお話を聞きます。

そして、もと福井地裁裁判長だった樋口英明さんはなぜ原発を止める判決を下したのか? フーちゃんたちに何を語ったのか? 「そんなことできるわけじゃないでしょ…」という先入観を覆し、宇多浜の未来への思いをみんなに訴えるフーちゃんたち。

さて、宇多浜の町のみなさんの反応は、いかに?

フーちゃんたちの実践は、いくつものメロディに乗せて、歌い奏でられていくことでしょう。

(もと裁判官の方、能登や芦浜で交流した人々は、劇中 実名で登場します)

■キャスト

博士(ソロ) 清水 則雄

小倉紀子 ソロ 武藤 佳子 (客演)

塚本真如 ソロ 柴田 哲 (客演)

樋口英明 ソロ 河崎 翔太

ハハノワ (M7 ソロ)

S: 浅田 薫 泉 春果 加納 尚美

佐藤 千佳 知念 久美子 萩原 花菜

山田 朋香

A: 磯村 佳代 岩井 香奈美 松本 佳子

フーちゃん
ノンちゃん
シンヤ
タツヤ
ア ヤ
ナ オ
ミサキ

雨宮 由里子
高橋 歩
寺西 亮馬
清水 大一陽
高木 明日葉
清 音葉
尾関 恵瑠

こどもたち

泉 日菜子
泉 陽介
泉 朝陽
泉 晴斗
磯村 栄登
河崎 詩
河崎 奏史

佐藤 明音
滝川 陽翼
知念 美優
知念 央恭
都築 琉帆
中野 美晴

柴原洋一
推進派の人
宇多浜の町民

泉 宏之

岸本広信

神谷恵子

佐藤俊隆

愛知子どもの幸せと平和を願う合唱団

脇谷直樹

清水由紀子

林明子

立川努

近藤直門

漁師(芦浜)

キヨコ(宇多浜)

秋江寿枝

渡辺芳美

大島博佳

中井幹子

家田麻里

協谷裕乃

■「バックトゥザ・フーちゃんⅢ」30分版(2025年7月上演)を観られた方 会場アンケートより

●構成がすばらしく楽しませてもらいました。完成版の初演が今から楽しみです。

●「知識は明かり」の知識を集めて真実を照らそう…「真実を知ることが大切」と心に残りました。世の中でどれだけの人が真実を知ろうとしているのでしょうか。また、真実を知らせているのでしょうか。

●福島原発事故でエネルギーを原発に頼らない(限りなく減らす)方向だったのに、政府が原発再稼働や新設に舵を切った今、全国の皆さんに届いて欲しいと思いました。これは今、日本中の子どもたちが、私たちが知っておくべきこと。

●楽しい明るいリズムや曲の中に、考えさせられる言葉、話、知らなかった芦浜のことが知れました。子どもたち、青年そして高齢の方も一緒というのはいいいですね。子どもたちのまっすぐな歌声と若者たちの生き生きした姿にエネルギーをもらいました。

----- この音楽会成功のために、皆様からのご支援をよろしくお願いします -----

(パンフレット掲載の受付は 2 月 10 日 (月) まで承ります)

*協賛金 1口 1,000 円 …公演パンフレットに お名前を掲載

*特別協賛金 1口 10,000 円 …公演パンフレットに お名前を掲載+返礼品

*協賛広告 1 枠 3,000 円 …たて 4.5cm よこ 6cm 公演パンフレット掲載

広告データ入稿先

toyoko.a@aiores.ocn.ne.jp

協賛特典として ご希望の方には
舞台録画映像を配信します

■ご希望の方は、下記まで
お名前・連絡先(電話番号)を
メールして下さい【係:岩井】

kanami2020@outlook.jp

「バックトゥザ・フーちゃんⅢ」公演実行委員会
事務局(雨宮): 090-1759-9691

■振込先【郵便振替】アメリヤトヨコ 記号 12100 番号 81149231
他銀行から振込の場合 (ゆうちょ銀行 218 支店 普通口座:8114923)